

空の安全と JAL 争議の全面解決を 支援する茨城の会

2025 年 9 月 1 日
第 11 号
090-4074-8705(国府田)
090-3069-6438(高松)

小山駅東口宣伝・7 月 4 日&8 月 1 日

「小山・九条の会」の皆さんとの合同宣伝です。
「茨城の会」支援者のお孫さんが「勝利の朝を信じて」などの JAL 争議オリジナル曲を収録してスピーカーを用意してくれました。鹿沼在住の JHU 山口委員長も参加し、華やかで活気のある宣伝行動ができました。

小山東口には大学もあり、若い皆さんが立ち止まって横断幕を見る姿がありました。



羽田空港アピール行動・8 月 11 日



520名の命を奪った123便の墜落事故から40年「安全最優先の経営と解雇争議の早期解決を訴える」アピール行動が羽田空港で行われました。

自由にモノが言える職場でなければ安全は守れない！
当日は、全国から多くの支援者がかけつけてくれました。空港は、旅行や帰省の家族連れが多く、皆さんビラを受け取ってくれました。

～会員紹介～



今回は、新日本婦人の会つくば支部長の横井美喜代さんです。

2010 年大晦日にパイロット・客室乗務員合わせて 165 名を日本航空が不当解雇したニュースに大きな憤りを感じていました。JAL 争議団の皆さんが、2012 年茨城県母親大会で署名や支援物資販売コーナーを設け、争議支援の協力を訴えておられました。

10 年後、JAL 争議は終わったとばかり思っていたのですが、つくば駅で宣伝行動をやりたいと中田さんからご連絡を受け、参加協力するご縁が生まれました。2024 年「新しいつくばを創る市民の会」幹事会に「空の安全と JAL 争議の全面解決を支援する茨城の会」の代表が見え、争議の経過や茨城の会設立について話されました。私は、つくば駅の宣伝行動ぐらいしか参加できま

せんが一日も早く全面解決するよう支援していききたいと思います。JAL 被解雇者労働組合を作り「労働者の権利」と「空の安全」を守る不屈な闘いに壮大なロマンを感じます。